

◇ 教員免許更新講習シラバス(選択領域分)

講座内容についての問い合わせ先 koushin@narasaho-c.ac.jp(奈良佐保短期大学)

講習名		主な受講対象者	時間	講習形態
こどもの音楽表現を支える技術		幼稚園教諭	6H	講義・演習
日程	定員	吉田 直子(奈良佐保短期大学・講師) 和田 宏一(奈良佐保短期大学・非常勤講師) 中島 倍代(奈良佐保短期大学・非常勤講師)		
平成29年8月9日(水)	40名			
会場				
奈良佐保短期大学				
【講習の概要】				
保育現場に必要な理論や音楽技術について学ぶものである。まずメロディとコードネームだけが記載された楽譜を見て、簡単な伴奏和音をつけることができるようにコードネームについて実践的に学ぶ。次に正しい発声の仕方を学び、無理のない自然な声で子どもの歌を音楽的に歌うことを学ぶ。さらに子どもの歌のメロディに対して適切な伴奏を自ら作成する方法や、音域が高すぎたり低すぎたりする子どもの歌を歌いやすい音域に移調する方法を学ぶ。これらの技術をととして子どもの音楽活動を豊かに展開できる実践力を身につける。				
【小テーマ①】コードネームを理解して伴奏する			1. 5H (担当講師:和田宏一・吉田直子)	
講習形態	講義形式・演習形式			
講習内容	子どもの歌の楽譜には、メロディとコードネームしか書かれていないものもある。そのような楽譜でもコードネームの知識があれば簡単に即興的に伴奏をつけることができる。この講習では講義で基本的な理論の知識を復習し、コードネームの基本を理解したうえで、実際に子どもの歌を使って演習をおこなう。			
到達目標・確認指標	簡単なコードネームを理解してメロディに合わせてピアノ伴奏ができる			
キーワード	音名 音程 和音の種類 即興 コードネーム			
【小テーマ②】自然で楽に歌うための発声法について学ぶ			1. 5H (担当講師:和田宏一・吉田直子)	
講習形態	講義形式・演習形式			
講習内容	「自然で楽な発声」、これを実践するにはどのようなことに留意すれば良いか。この講習ではまず、楽に声を出すための方法―主として身体の使い方―を講義にて学習し、次に演習として子どもの歌の歌唱を行い、学習事項の効果を確認する形で進める。			
到達目標・確認指標	楽に歌うための身体の使い方を理解し、それを生かした歌唱ができる。			
キーワード	歌唱・発声・ヴォイストレーニング			
【小テーマ③】簡単なメロディーに自分で伴奏を作る			1. 5H (担当講師:中島倍代・吉田直子)	
講習形態	講義形式			
講習内容	子どもの歌の楽譜には伴奏形が両手で書かれたものや複雑な伴奏スタイルのものがある。このような歌でも右手のメロディーに合わせて自分で簡単な左手の伴奏を作ることができれば、臨機応変に子どもの音楽活動に対応することができる。この講習ではメロディーに対する伴奏和音のつけ方や曲想に合わせた伴奏形について学ぶ。			
到達目標・確認指標	メロディーに適した伴奏を創作することができる。			
キーワード	創作、和声づけ、カデンツ、伴奏形			
【小テーマ④】子どもの声の高さに合わせて歌を移調する			1. 5H (担当講師:中島倍代・吉田直子)	
講習形態	講義形式・演習形式			
講習内容	歌集の歌の中には音が高すぎたり低すぎたりして歌いにくいことがある。このような場合に子どもの声域に合わせて歌を移調して伴奏する方法を学ぶ。			
到達目標・確認指標	簡単な子どもの歌と伴奏を移調する方法を理解し、実際に移調することができる。			
キーワード	声域、調、調号、和音番号、移調			
試験方法	①③④は各講習で使用した演習課題による確認テスト/②は講習内容に沿った筆記テスト(各15分)			
成績評価の方法・基準等	小テーマごとに筆記テスト(各25点)を行い、総合点100点中60点を合格とする。			